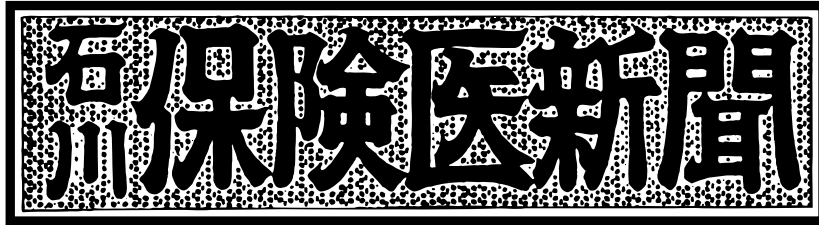


発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル8階
 ☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>
 編集部E-mail: iskw_sugino@doc-net.or.jp
 発行人 西田直巳
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間5,000円(〒共)
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)



主な記事

2面 共済制度のご案内
 3面 第3回酒蔵見学会
 4面 介護報酬検討会案内
 5面 歯科講演会案内
 6面
 8面 会員投稿・江守歯科医院

今月の会員数/1014人(医科725人・歯科289人)



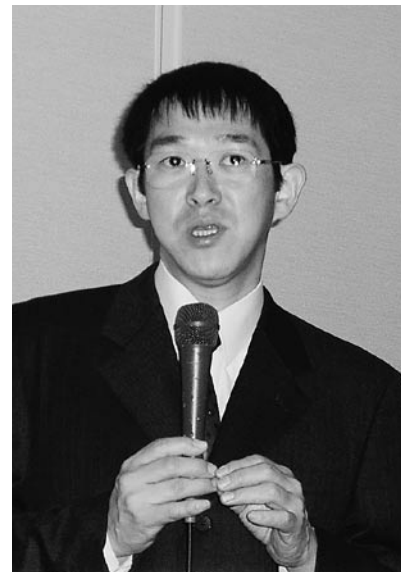
歯科医師31人、歯科衛生士・歯科助手31人、計62人が参加して開かれた第5回食育講演会(2月22日・金沢都ホテル)

第5回食育講演会

不正咬合治療と食育の基本を学ぶ

子どもたちの本来の成長に貢献するために

長門 佐(金沢市・歯科)



第1部講師の福岡雅先生

二月二十二日(日)、金沢都ホテルにおいて「第一部」「成長発育と原因の除去に重点をおいた不正咬合治療への試み」、「第二部」「歯科からすすめる食育」口腔機能はハード・食べ物ソフト。お口を育てるのは歯科の仕事です!」をテーマに、愛知県日進市開業・歯科医師/福岡雅先生、大阪府茨木市開業医勤務・歯科衛生士/宮坂乙美

先生のお二人を講師に迎えて、第五回食育講演会を開催した。

参加者は歯科医師三十一人、歯科衛生士・歯科助手三十一人の六十二人であった。予想を上回る参加があったことは、口腔機能や食育に対する関心の高さをうかがわせた。

福岡先生は、以前、自身も重度の下顎前突であり、大学卒業後矯正治療から下顎骨切断手術、さらには再度矯正治療を受けたことで、患者側の経験を生かして講演された。

生活様式の変化、食の軟食化による咀嚼・嚥下機能の低下による不正咬合の増加や、本来の鼻呼吸ができず口呼吸をするために起こる不正咬合の増加を指摘し、現在の歯科医療は不正咬合に対する技術や装



第2部講師の宮坂乙美先生

さらに、口腔筋機能トレーナー「T4K」などを用いた多くの症例を見せ、舌の挙上訓練や口腔周囲筋の訓練により、顎骨の劣成置であり、結果に対しての事後処置・対症療法にすぎない。正常な咬合発育を阻害する悪習癖・異常機能を正常化することこそ、原因療法であり予防であると述べた。

宮坂先生は、歯科衛生士の立場から、口腔機能の重要性を食育と結びつけ、捕食・咀嚼・嚥下を担うのは口腔であり、いくら食べ物に気を遣っても口腔機能が正常でなければ食育にならないと指摘した。また、子どもたちが軟らかい食べ物ばかり食べている現状を憂い、歯の萌出以前の機能獲得にも目を向けるべきであり、萌出後もその形態にとらわれず、正常な機能獲得・咬合発育を阻害する原因を早期に見出し取り除き、子どもたち本来の成長促進に貢献する必要があると考えさせられた次第である。

石川県保険医協会第35回定期総会のご案内

【記】

- 日時 2009年3月21日(土) 午後6時~8時50分
- 会場 金沢都ホテル 5階「加賀の間・西」
(金沢市此花町6番10号/電話076-261-2111)

第1部 記念講演

(午後6時~午後7時40分)

《演題》現代日本の貧困問題

~いま、社会保障基本法が必要な理由~

《講師》都留文科大学教授 後藤道夫氏

※定員50人
(参加は無料ですが、申し込みが必要です)

第2部 総会議事

(午後7時50分~午後8時50分)

- ・2008年度活動報告および2009年度活動方針案
- ・2008年度決算報告および2009年度予算案
- ・役員改選
- ・総会アピール
- ・特別功労者の表彰

医心凡語

「九(きゅう)の連想ゲーム。医療ではきゅうきゅうの問題があるが、私の病院にはホームレスの救急や無職の人に結核、糖尿病、脳卒中などの深刻な病気が多いことは、公衆衛生の常識。人間らしく生きるためには、治療とともに生活の確保と仲間づくりが必要。ホームレスといえば、年末年始の代々木公園に、反貧困ネットワークによるテント村ができ、厚生労働省もきゅうきゅう、講堂を提供した。派遣労働者だけで四十万人が職を失い、正規労働者にも解雇の嵐が吹き荒れる。下請けの企業の受注は、昨年より半割以下に落ち込んだりか五割以下に落ち込んだり、悲惨な状況。資本金十億円以上の大企業だけで内部留保(配当を引いた後の累積利益)は二百五十兆円を超え、これが投機(実質的に投機)マネーに回っている。人に投資すれば、年収五百万円から百万人を五十年間、雇用し続けられる。貧困とテントといえど、日航機の墜落で亡くなった坂本きゅうさんの「見上げてごらん夜の星を」を思い出す。歌といえば、ジュリーが歌う「我がきゅう」が話題である。「六十歳になったら、言いたいことをコソッと言うのもいいかな」と、憲法きゅう条にかけて「わが窮状、救うために声なき声を集え」と歌っている。同感。

医師とコ・メディカルのための講演会2009

新しい創傷・褥創治療の実際

●講師 / 高岡駅南クリニック院長 **塚田 邦夫**先生

●とき / 2009年5月24日(日) 午前10時~12時

●ところ / **金沢都ホテル 7階「鳳凰の間」**

(JR金沢駅東口正面 TEL:076-261-2111)

※都ホテル以外の駐車場は有料になります。
参加者のご負担をお願いします。

●定員 / **150人** (定員に達し次第、締め切らせていただきます)

●参加費 / **500円** (会場受付にて徴収させていただきます)

●申し込み

保険医協会までFAXまたはE-mailで(医療機関・施設・勤務先名、申し込み代表者氏名、参加人数、電話番号、職種を記載してください)



たくさんの参加をお待ちします

石川県保険医協会の人気シリーズ「医師とコ・メディカルのための講演会」、今年は高岡駅南クリニック院長の塚田邦夫先生をお招きし、「新しい創傷・褥創治療の実際」と題した講演会を開催します。

最近、傷に対する消毒や治療の考え方が大きく変わったことをうすうす知りながら、つい消毒してしまったりしていませんか。また、褥創に対しても保険医の在宅医療の実践という視点からは、あまり語られることがありませんでした。

塚田先生は、このテーマに関する数多くの著書がある実地医家です。外来・在宅・施設の現場で、医師とコ・メディカルが共有できる貴重な勉強の場になることを期待して、皆さまのご参加をお待ちしております。

■主催 石川県保険医協会 ◇電話:076(222)5373 ◇FAX:076(231)5156 ◇E-mail:iskw_sugino@doc-net.or.jp

まもなく募集がはじまります!

保険医年金

前半期受付期間

4月1日~5月25日

加入日

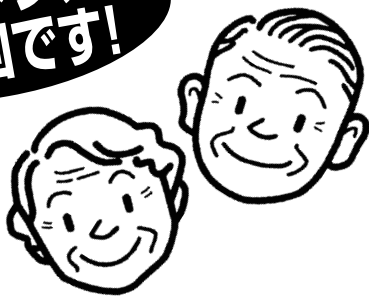
2009年9月1日

予定利率

1.256% (2008年9月1日現在)

保険医年金の新規加入・増口をお考えの先生は、協会事務局までお問い合わせください。パンフレット等を送付させていただきます。

加入チャンスは
年2回です!



働き盛りの先生にお勧めします!

グループ保険

会員同士が支えあう、会員だけの割安な生命保険です(配偶者、子どもも併せて加入できます)

●保障例
40歳の男性 会員の場合:月額5,960円で4000万円の保障
40歳の女性 会員の場合:月額4,600円で4000万円の保障

■普及期間 2009年5月18日(月)~6月19日(金)

■グループ保険の特徴

- 割安な掛金で大きな保障
- 保険金の受取方法が選択可(一時払い・年金払い)
- 配偶者・子どもも特約加入が可能
- 決算時に剰余金がある場合には配当金も
- 手軽な加入で診査なし

■保険金額

会員は4000万円、配偶者は1000万円、子どもは400万円までご加入いただけます。

■加入資格

保険医協会会員で、健康に正常に就業している65歳6ヵ月までの方。(配偶者・子どもも併せて加入できます)

■制度発足日

2009年8月1日(土) / 掛金の引き落としは7月27日(月)から開始。

本年度よりグループ保険の受託保険会社に明治安田生命が加わります。

○キャンペーン期間中は、太陽生命・富国生命・明治安田生命の担当者がご案内させていただきます。ご面談くださいようお願い申し上げます。

○申込み・お問合せは…石川県保険医協会まで

電話: 076-222-5373 / FAX: 076-231-5156

※詳細につきましてはパンフレットをご確認ください。

第3回酒蔵見学会 (株)小堀酒造店と和田屋を訪ねて

厳しい管理が生む石川の銘酒

新谷 博明(小松市・歯科)



大吟醸の絞りたてを試飲する参加者

毎日の診療業務に追われ、息抜きがそろそろ必要かなと思っていた矢先に、この酒蔵見学会の企画は、非日常体験として打って付けた。けのものだった。

事前に保険医協会から資料が届けられ、株式会社小堀酒造店代表取締役社長の小堀幸穂氏のご講演論文「スローフードと地産地消」を楽しみながら読みました。二月十五日の金沢の天気は、青空が広がる真冬とは思えぬほどの暖かさで、最高気温十四・四度と四月上旬並みとなった(ちなみに前日の県内は観測史上最高の二十・一度を記録した)。天は私たちに味方した！朝九時五十分金沢駅西広場から、マイクロボスにて出発。総勢二十三人の参加で、驚くことにご婦人方が多く、ほとんどが夫婦同伴。そうか、このような家族的な企画なんだ・・・と、納得した。顔馴染みの先生方が多いようで、和氣あいあいとした和やかな雰囲気でお話をするお姿には、

将来はお父様のような、地域商工会の名士になれるのだろうかと思惑させられた。問もなく、目的地である酒蔵の「森の吟醸蔵・白山」に着いた。木造りのさながら美術館風の綺麗な建物だ。さっそく、中を案内していただく。二〇〇二年に高円宮殿下や皇室の方々もご来蔵なさっている御写真があった。酒蔵は清潔感があり、整然としていた。酒造工程では、精米された兵庫県産山田錦の純白のサラサラした大粒米(精米四〇%)を触った後、洗米・浸漬(しんせき)・蒸米(むしまい)についての説明を受けた。

「一麹、二酒母、三もろみ」という格言があり、これは繊細な旨い酒造りには何より麹が重要で、この蔵では今でもすべての麹を人の手と感性で造っていると。その麹室と、もと場(酒母のもとを造るところ)を見せたいのだ。麹室は常に三十三〜三十五度の気温と一定の湿度に調整され、そこで麹菌というカビの一種を蒸米の内部まで繁殖させて、米麹を造る。常夏のハワイのような楽しまな所でもあり、また極めて神聖な場のようにも見えた。酒母室もしっかりと管理されて、私たちは近寄れず、まるで無菌室なみの厳しさだ。最後は、醪(もろみ)タンクの並ぶ醸場に案内される。タンクには酒母に麹、蒸米、水が加えられ、醪が仕込まれる。発酵は二十〜五十日間続くが、期間が長い方が上品で深みのある味になるそうだ。見学が終わり、大吟醸の搾りたて(生原酒)を試飲させていただいた。さすがアルコール調整をしないのでダイナミックで、生きた酵母のフレッシュな味わいがあり、皆様はお代りをするほど好評だった。私はと言うと、空腹のせい、力強い原酒が喉と上腹部を突っつき、感じが鋭い、素質の良い若いじゃや馬のよう、少し飲みにくいさを覚えた。

数年の貯蔵期間を置いて熟成させれば(古酒)、きつと素晴らしいふくよかな味と香りを放つようになるだろう。杜氏 佐藤静雄様からは、ワインはブドウの産地や品種がその品質を決定するが、日本酒は杜氏の技が酒の良し悪しを決める奥深さがあり、目標は常に高いレベルでの同じ品質のものを目指しているとお話があった。その後、本店に戻り、各自試飲をしながら限定品のお酒を購入した。昼食は鶴来の老舗「和田屋」の懐石料理をいただき、趣向を凝らした山川の料理に舌鼓を打ちながら、小堀酒造の吟醸酒を皆で飲み干した。楽しい時間はあっという間に過ぎ、笑顔の素敵なお嬢さんに見送られながら、予定より一時間遅れて解散となった。お世話くださった、大平先生、事務局の神田様、運転手の黒川様、お付き合いました皆様、ありがとうございました。次回もお会いできることを楽しみにしています。

持論

憲法二十五条において、すべての国民に生存権(健康権)が保障されるとともに、国には社会福祉、社会保障の向上及び増進に努める義務を課している。

一九五〇年、戦後復興期の日本でなされた社会保障制度審議会勧告は、社会保障に対する国家責任が高らかにうたわれ、その後の国民皆年金・国民皆保険、老人医療無料化へとつながった。

しかし、オイルショック後の経済安定期には制度の見直しが行われ、一九九〇年以降は、制度の再構築へと続いた。現在なお経済環境が急変する中、少子

が問題となっている今こそ、垂直的再分配を意識した制度運営を行い、格差是正を図ることを考慮すべきである。また、高齢者医療において介護との関係は切り離せないが、

国庫負担の大幅増により、間接的にあるが、垂直的再分配機能を強化すべきである。また一つ、自立の概念が不当に使用されていることへの是正である。例えば介護費抑制の

医療者の使命は健康権のこない手

高齢化を軸とする社会環境の変化にあつて、社会保障の基軸に何をすえるべきであろうか。一つに、社会保障が所得の再分配に資することは重要である。競争原理の導入に伴い格差

介護保険制度は中流家庭が維持されることを前提とした水平的再分配の制度であり、貧困者にとっては不利な制度となつてい

ために新たに導入された介護予防制度は、当初は自立を促すためという美辞の下に導入されたのであるが、自立を押し付けられ、介護利用を頼みにした要

介護者の人権を侵害した例である。本来の自立とは、自己決定権を十分に保障したものでなくてはならない。



和田屋では趣向を凝らした山川の料理がでていないのでダイナミックで、生きた酵母のフレッシュな味わいがあり、皆様はお代りをするほど好評だった。私はと言うと、空腹のせい、力強い原酒が喉と上腹部を突っつき、感じが鋭い、素質の良い若いじゃや馬のよう、少し飲みにくいさを覚えた。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、笑顔の素敵なお嬢さんに見送られながら、予定より一時間遅れて解散となった。お世話くださった、大平先生、事務局の神田様、運転手の黒川様、お付き合いました皆様、ありがとうございました。次回もお会いできることを楽しみにしています。

社会保険労務士さんに聞きました

インフルエンザでの欠勤・給与の扱いはどうなるの？

最近、インフルエンザで休んだ従業員の給与の扱いについて、問い合わせが多くあります。現状では、通常のインフルエンザと、感染爆発の危機が言われている新型インフルエンザの場合では、扱いが異なります。

◆労働安全衛生法・感染症予防法の定めは！

労働安全衛生法第68条は、「病者の就業禁止」として「事業者は、伝染性の疾病その他の疾病で、厚生労働省令で定めるものにかかった労働者については、(中略)その就業を禁止しなければならない」と規定しています。

又、感染症予防法にも就業制限の規定があります。ただ、感染症予防法で、就業制限されるのは1～3類感染症の罹患患者であり、4類感染症であるインフルエンザは、就業制限の対象にはなっていません。

なお、事業所として留意すべき点は、法定の就業禁止が必要な感染症にかかったとしても、「伝染予防の措置(→うがい、マスク、手指の消毒等)をした場合」は、必ずしも就業禁止とする必要がありません。更に、労働安全衛生法による就業禁止にするためには、産業医や専門医の意見を聞かなければならないことになっています。現状では、通常のインフルエンザで、労働安全衛生法に基づく就業禁止は、まず適用されないでしょう。

◆賃金実務としては

就業禁止にした場合における休業中の給与は、労働安全衛生法により就業禁止であれば、無給の扱いが認められます。ただ単に、就業規則の定め(→就業規則がない場合は、準ずる定め又は慣行で)を根拠に就業禁止を命じた場合には、有給の扱いとなります。有給の扱いとは、労働基準法第26条による「使用者の責めに帰すべき休業」ということで、平均賃金の6割以上の休業手当の支払いが必要になります。ただ、6割払えば、労働基準法上の刑事罰が免責されるということであり、従業員からの10割の民事上の請求権を否定するものではありませんので、10割支払うことが望ましいです。

このとき注意を要するのは、あくまでも、就業禁止を命じた場合であり、インフルエンザに罹ったので、従業員の判断により休業した場合には、有給扱いにする必要はありません。欠勤か年次有給休暇の消化です。

ただ、医院のように、インフルエンザの感染の拡大を、できる限り予防しなければならないような事業所では、現実の問題として、就業規則の定めに基づいて、就業禁止(自粛)を求めざるを得ません。この場合は、有給扱い(→年次有休のある人は、有休消化をしていただくのが現実的です)にすることになります。

◆新型インフルエンザの場合は！

国が「新型インフルエンザ対策行動計画」(平成17年)で定めた「フェーズ4B」を発令した場合は、新型インフルエンザ患者やその疑いのある者に対して入院勧告や発生地域の企業に対して新型インフルエンザの症状が認められる従業員に出勤停止や受診勧告を行いますので、国の勧告に従い、感染者やその疑いのある従業員を自宅待機させる場合は、休業手当の支払いは不要となります。

これらのケース以外で、事業所が独自の判断で国の措置を超えて、従業員に自宅待機を命じる場合には休業手当を支払わなければならないこととなります。

【自己紹介】

1998年に社会保険労務士登録。2006年に労使紛争解決業務を受任できる特定社会保険労務士に登録。労働法分野での業務を中心に白山市で開業しています。傍ら、環境カウンセラーとして、小規模事業所を対象とした「いしかわ事業者版環境ISO」の導入等も行っています。

石川県保険医協会の皆さんとは、石川県勤労者山岳連盟の会長として、自主共済の適用除外を求める活動を通じて、お付き合いをさせていただくことになりました。医院経営の場での労働問題について、随時、ご相談に応じますので、ご連絡ください。



栄 重光 社会保険労務士事務所
〒924-0805
石川県白山市若宮3-26
TEL 076-277-4132
FAX 076-277-4415
事務所
kikaku-ske@po.hitwave.or.jp
栄専用
kikaku-sig@po.hitwave.or.jp
ホームページ
http://www.sr-sakae.com/

2009年4月 新介護報酬検討会

4月から介護報酬が改定されます。居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、介護療養型医療施設等をはじめとする医療系介護報酬における改定のポイント、また、医療機関に必要な介護保険制度の概要説明を行います。この機会をお見逃しなく、ご参加ください。

■とき **3月22日(日)**
午前10時から12時

■ところ **金沢都ホテル**
7階「鳳凰の間」

金沢市此花町6-10 (JR金沢駅東広場正面)
TEL 076-261-2111

- 講師：石川県保険医協会講師団
- 対象：会員、スタッフ
- 参加費：会員医療機関1人無料
2人目から2,000円

使用テキスト

「医療系介護報酬改定のポイント」

全国保険医団体連合会編、B5判400頁程度

※テキストは、検討会当日に会場でお渡しします。

※申し込みは締め切らせていただきました。

鶴彬 つるあきら 生誕100年祭

記念事業

保険医協会も支援しておりますドキュメンタリードラマ『鶴彬〜こころの軌跡〜』が、間もなく完成の運びです。

全国初公開は、鶴彬の生誕地かほく市高松町および金沢市で開催されます。どうぞ、お出かけください。

高松会場

- 日時 **3月29日(日)**
- 場所 **石川県立看護大学講堂**
- 次第
 - ・午後1時から
……澤地久枝さん(作家)講演
 - ①午後3時から ②午後6時から
……映画『鶴彬』上映(90分)

金沢会場

- 日時 **3月30日(月)**
- 場所 **石川県教育会館ホール**
- 次第
 - 映画は3回上映。
 - ①午前10時半から
 - ②午後2時から
 - ③午後6時半から

主催 鶴彬生誕100年祭実行委員会

TEL 076-281-1201

ドキュメンタリー映画「鶴彬」製作・普及を成功させる会

TEL 076-223-8415

2009年度 歯科関連講演会のご案内

今年度も歯科会員、スタッフ向けの講演会を数多く企画しております。
多数のご参加をお待ちしております。

と き	講演会テーマ	講 師	参加対象	定員	と ころ
<終了> 2月22日(日) 9時～13時半	第1部 成長発育と原因除去に重点を置いた不正咬合治療への試み 第2部 歯科からすすめる食育	第1部 福岡 雅氏 (歯科医師) 第2部 宮坂 乙美氏 (歯科衛生士)	歯科医師 歯科衛生士等	62	金沢都ホテル 兼六の間
<終了> 3月8日(日) 10時～12時半	再生医療の現状と乳歯幹細胞バンク —幹細胞を利用した臨床応用に向けた将来展望—	伊東 嘉彦氏 (株)クリスタルシャイン 乳歯バンク準備室学術部長	歯科医師、医師 歯科衛生士等	61	ホテル金沢 ダイヤモンド
4月4日(土) 18時～21時	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 抗血栓療法患者ならびにビスホスホネート系薬剤投与患者に対する抜歯等の観血的処置の留意点と医科歯科連携のポイントを考える ※詳しくは6面	宮田 勝氏 石川県立中央病院歯科口腔外科 診療部長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	金沢都ホテル 飛翔の間
4月26日(日) 9時半～12時半	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 免疫のふしぎ ※詳しくは6面	東 みゆき氏 東京医科歯科大学大学院教授	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	ホテル金沢 風月の間
5月23日(土) 18時～21時	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 最新の癌の治療法と歯科医が留意すべき点	斉藤 典才・保険医協会理事 城北病院外科部長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	ホテル金沢 エメラルド
6月20日(土) 18時～21時	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 心臓血管 (仮)	名村 正伸氏 金沢循環器病院院長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	ホテル金沢 エメラルド
<予定> 7月23日(木) 19時～21時	『歯科保険診療便覧』説明会	工藤 浩司・保険医協会事務局次長	歯科医師、 歯科衛生士等	未定	未定
未定	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 血液・免疫・凝固 (仮)	小谷 岳春氏 N T T西日本病院内科医長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	未定
未定	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 感染症 (院内感染や予防、インフルエンザ感染症など) (仮)	松島 実氏 城北病院内科医長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	未定
未定	歯科に必要な一般医学の講演会 —基礎知識と最前線— 精神科疾患領域 (仮)	奥田 宏氏 ひろメンタルクリニック院長	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	50	未定
未定	国際保健にかかわる講演会 (仮)	未定	歯科医師、医師、 歯科衛生士等	未定	未定
未定	混合診療に関する講演会 (仮)	未定	未定	未定	未定
未定	医療安全対策に関する講演会 (仮)	未定	未定	未定	未定
未定	医院経営に関する講演会 (仮)	未定	未定	未定	未定
未定	歯科衛生士対象の講演会・講習会 (仮)	未定	未定	未定	未定

「歯科に必要な一般医学講演会 — 基礎知識と最前線 —」がはじまります!

歯科治療は単に口腔のみを対象とするのではなく、患者さんの全身状態に留意して行うべきものであることは異論のないところです。特に全身疾患を有する患者さんの歯科治療においては、細心の注意を払う必要がありますが、どこまで留意すれば必要条件を満たすのか、確信が持てないケースに遭遇することも多くなってきたと感じます。

そこで、近年、治療技術などにおいて著しい進歩を遂げている医科領域の最新知識を吸収し、臨床に生かすための企画を計画しました。

全身疾患といっても非常に範囲が広いと思いますが、今回は歯科部会が厳選した分野に絞り、また、その分野では第一級の医師・歯科医師講師をお迎えして講演会をシリーズ開催する予定です。

詳細は上記の2009年度歯科関連講演会のご案内や、今後お送りする案内チラシをご覧ください。

皆様のご参加をお待ちしております。

石川県保険医協会歯科部

参加申し込みは、次のいずれかの方法でお願いします。

- ①随時お送りする案内チラシの裏面にある申込書に必要事項をご記入の上、FAX送信
- ②必要事項(講演会名、医療機関名、電話番号、参加者名)を明記した電子メールを下のアドレス宛に送信
- ③電話による申し込み

石川県保険医協会

電話：076-222-5373 FAX：076-231-5156

電子メール：iskw_ono@doc-net.or.jp

石川県保険医協会主催 学術講演会

歯科に必要な一般医学の講演会

— 基礎知識と最前線 —

シリーズ第1回

テーマ 抗血栓療法患者ならびにビスホスホネート系薬剤投与患者に対する抜歯等の観血的処置の留意点と医科歯科連携のポイントを考える

講師 **宮田 勝氏**
石川県立中央病院 歯科口腔外科診療部長

とき **2009年4月4日(土)**
18時～21時

ところ **金沢都ホテル 7階 飛翔の間**
金沢駅東口ひろば正面 TEL 076-261-2111

対象 会員医療機関の医師、歯科医師、スタッフ(定員 50人)

参加費 無料(ただし非会員は、5万円)

※定員になり次第、締め切ります

〈抄録〉

血栓塞栓症の予防・治療に用いられる抗血栓薬には、経口抗凝固剤と抗血小板薬があり、それぞれの代表薬は、ワルファリンとアスピリンである。抗凝固療法下での抜歯は後出血が懸念されるため、薬剤を投与中止あるいは減量して施行することが多かった。しかし、抜歯時にワルファリンを中止した場合、0.9%に血栓・塞栓症が生じ、死亡の転帰をたどることがあるとの報告があり、ワルファリン中断による血栓・塞栓症発症が問題になってきています。

一方、ビスホスホネートは、悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症や多発性骨髄腫による骨病変、乳癌、前立腺癌などの溶骨性骨転移、骨粗鬆症などに対して投与され、骨量減少の改善に有用性の高い薬剤である。しかし、最近、発生頻度は低いものの、抜歯等の外科的侵襲を契機に顎骨壊死が生じる症例の報告が多くなされるようになりました。注射薬のみならず、経口薬でも生じており、欧米の報告に比べ、本邦では経口薬での比率が高い傾向があります。

患者さんに安全・安心な治療を提供するためには、医科・歯科の共通認識の構築することが必要不可欠です。そのためには、医師と歯科医師間で綿密な情報交換を行いながら、治療を進め、合併症の発現を抑制することが重要です。

会場の皆様と、両薬剤の投与患者に対する抜歯等の観血的処置の留意点と医科歯科連携のポイントについて考えてみたいと思います。

シリーズ第2回

テーマ 免疫のふしぎ

講師 **東 みゆき氏**
東京医科歯科大学大学院
口腔機能再建学分子免疫学分野教授

とき **2009年4月26日(日)**
9時半～12時半

ところ **ホテル金沢 4階 風月の間**
(旧ホテルイン金沢/
金沢駅東口・北鉄駅前センターとなり)
金沢市堀川新町1-1 TEL 076-223-1111

対象 会員医療機関の医師、歯科医師、スタッフ
(定員 50人)

参加費 無料(ただし非会員は、5万円)

※定員になり次第、締め切ります

〈抄録〉

免疫学を理解することは、その対象範囲の広さ、深さ、進歩のスピードを考えるととても難しいと思います。しかし現在の医学において、免疫学を抜きにしてはいろいろな疾患の理解はおぼつきません。たとえば、歯周病も病態の理解のためには免疫学が必須です。

必要に迫られ、折に触れ免疫学の本に挑むのですが、内容の複雑さや進化のスピードに圧倒され、その度に跳ね返されるばかりです。ここは是非、一度専門家の話を聞かせていただき、免疫の理解を一気に深めようと考えた次第です。

講演を通して免疫学の基礎を学び、歯周病などの歯科疾患、さらには呼吸器疾患や自己免疫性疾患、癌などの全身疾患の免疫学的な理解を深めることができると考えています。あわせて最新の免疫学のトピック、研究などもお話ししていただく予定です。

歯科医師、歯科衛生士の方々、日頃の臨床をより楽しく、より有意義なものにするため避けては通れない免疫の講演を、どうぞご期待ください。

●● 申込方法 ●●

次のいずれかの方法でお申込みください。

- ①案内チラシの申込書に必要事項を記入の上、Fax送信
- ②必要事項を明記した電子メールを右のアドレス宛てに送信
- ③電話による申込み

石川県保険医協会

金沢市尾張町2-8-23太陽生命金沢ビル8階
TEL 076-222-5373
FAX 076-231-5156
Email isk_w_ono@doc-net.or.jp



訪問診療のエピソードその⑩

在宅お花見会

大川 義弘(金沢市・内科)

「在宅お花見会」と称して、毎年春、訪問診療中の方やその家族と桜見物に...

「在宅お花見会」と称して、毎年春、訪問診療中の方やその家族と桜見物に...



兼六園内を散歩した後、兼六園の中では、宴会は...

訪問診療に行っている方との接触時間は、一回に十分としても、月に二十分ほどです...

レイマン

一九八八年(米)

うまい俳優として、ほくの中では、この人の右に出る者はいない...

映画狂のふやき

おすすめの1本 その④

奥田 宏(金沢市・心療内科)

ドが、遺産の三百万ドルを相続するというものだった。納得のいかにない...

社会保障セミナー

続編 (第2回目)

「患者の人権」

かけがえのないいのちを語る ~ALSという病が課した人類への課題~

講師 橋本 操氏 (日本ALS協会会長) 井上英夫氏 (金沢大学教授) 小川滋彦 (保険医協会理事)

とき 4月12日(日) 午前10時から12時半

ところ ホテル金沢 2階「ダイヤモンド」 (旧ホテルイン金沢) 金沢駅東口、北鉄駅前センターとなり 920-0849 石川県金沢市堀川新町 1-1 TEL:076-223-1111

対象 医師・歯科医師・コメディカル

参加申込みは、TELまたはFAXで。

石川県保険医協会 TEL: 076-222-5373 FAX: 076-231-5156

詳しくは案内チラシをご覧ください。

投稿

心に刻まれた
充実のイタリア旅行

人生についても学ぶ機会に

室塚 好美(金沢市・江守歯科医院スタッフ)



ミラノ大聖堂の前で筆者

私の人生の中で海外に出たのは、今回のイタリア旅行で三回目になります。最初はバリ島、二回目はニューヨークでした。いずれも今回の旅行と同様に、江守歯科医院の慰安旅行として連れて行って頂きました。今回の旅行は、一月二十日からの六泊八日で、イタリア各地の名所を巡りました。どの名所も素晴らしいのですが、旅行で特に

印象が強かったことを述べたいと思います。最初に、旅行初日に行つたドゥオモ(神の家)ミラノ大聖堂です。大聖堂を見た瞬間に、「わあ、すごい」という驚嘆の声が私だけではなく、参加者全員から上がっていました。無理もありません。幅約九十三メートル、奥行き約百五十八メートル、総面積約一千万七百万平方メートルの芸術的な大聖堂が、威風堂々と建

つていたのです。大聖堂は「ゴシックの大傑作」と讃えられているだけあり、壁面には精巧な彫像が施され、また、天を突き刺すように伸びる繊細な尖塔が百三十五本もあり、荘厳な雰囲気醸し出していました。私は、日本で見たことのないような建物に圧倒されました。中に入ると、奥には、旧約聖書のアダムとイブなどのお話の絵が描かれたステンドグラスがあり、絵とステンドグラスの神秘的な雰囲気、見事に調和しています。次に、ポンペイ遺跡のこと



素敵な建物が建ち並ぶフィレンツェの町並み
参加者全員で(一番左が筆者)

が印象的でした。ポンペイは、紀元七十九年(今から約二千年前)にヴェスヴィオ火山の噴火により、一瞬にして灰に埋もれた街です。一言で噴火と言っても、そのエネルギーは凄まじく、火山の上部が陥没したほどです。泥まじりの溶岩流が、斜面を幾筋も伸びる広がっていき、火山灰などが大量に降り注ぎ、逃げる間もなく埋もれてしまったとのこと。長い年月、火山灰層に守られていたため、当時使用されていた横断歩道や浴場、パン屋さんなど、完全な状態で保存さ



おなじみのピサの斜塔
頂上からの眺めは最高

れているだけで感じられない体験もできました。フィレンツェでは、「ヴィーナスの誕生」やダ・ヴィンチの「受胎告知」などの名作が展示されているルネッサンスの宝庫、ウフィッツ美術館、ローマではコロッセオを見学し、トレビの泉では、願いを込めてコインを投げました。最終日、帰路の途中に見

第17回 会員デビュー講演・シンポジウム

●とき 4月22日(水) 午後7時半~9時

●ところ 金沢都ホテル 5階「蓬莱の間」

●講師 ①津山 博先生/白山市・津山クリニック/外科
テーマ 開業3年目を迎えて

②中村喜久先生/金沢市・中村医院/内科
テーマ 雑感 ~開業から2年を経て~

③能崎純一先生/加賀市・のざき脳神経外科整形外科クリニック/脳外科
テーマ 未定

※詳しくは、案内チラシをご覧ください。

第8回憲法講演会

「在日外国人と憲法」

—その人達の人権はどのように守られているのでしょうか—

お話し 金 秉権さん
尹奉吉義士暗葬之跡保存会事務局長
元金沢高校教員

とき 4月19日(日) 午前10時から12時

ところ 平和町集会所ホール
(金沢市平和町2-12-35)
TEL 076-242-4333

主催 九条の会・石川医療者の会
問い合わせ先: 石川県保険医協会
電話 076-222-5373/FAX 076-231-5156

複眼的に思索する 読書教室 その22

○テーマ—医学ノンフィクションの傑作2冊

喜多 徹(野々市町・内科)

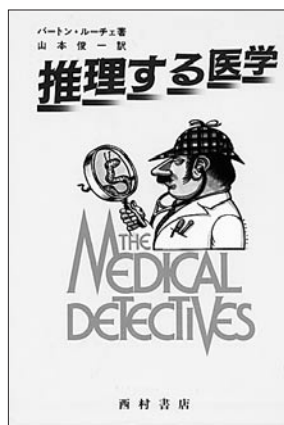
医学的内容を織り込んだ、フィクション、ノンフィクションは数多い。今回は、サスペンス仕立てで、おもしろくてつつい時間のたつのを忘れる2冊を紹介する。

また、疫学とか公衆衛生などの重要性を改めて認識させられる内容でもある。

●●●●●●●●●●【読んだ本】●●●●●●●●●●



①感染地図
～歴史を変えた未知の病原体～
●著者：スティーヴン・ジョンソン、
矢野真千子(訳)
●出版：河出書房新社(2007年12月初版)



②推理する医学
●著者：バートン・ルーチェ、
山本俊一(訳)
●出版：西村書店(1985年6月初版)

①感染地図

冒頭に、舞台となったロンドン貧民街の地図が表示される。事件の鍵となる、ブロード・ストリートなど、縦横に生活道路が走り、その道路脇の数カ所に井戸水の汲み上げポンプのマーク。いよいよサスペンス風のノンフィクションの始まりである。

時は1854年8月、ビクトリア王朝時代で産業革命が進行するロンドンには、急激な人口増加・都市化が進み、人口は300万人に達したという。しかし、都市発展の歪みも大きく、貧民地区が自然発生し、その一つがこの事件の舞台となったソーホー地区である。

当時、公衆衛生の概念はまだ未確立。この地区の不潔感を表す描写は秀逸で、上下水道を分離という概念も確立せず、至る所で下水が飲用水に混ざり込む環境であった。また、感染症は、微生物が原因ということも分らなかった。

8月下旬、ソーホー地区に住む警察官夫婦の生後6カ月になる女兒が、突然、下痢嘔吐を発症した。コレラの発病である。母親は汚れた女兒の下着をバケツで洗い、その水を地下の汚水槽に棄てた。感染爆発の始まりである。

9月初めより、この地区でコレラの集団発生が始まり、わずか数日で数百人が死亡した。その当時、コレラの原因として、悪い空気が原因であるとの瘴気(しょうき)説が定説であった。

ここで登場するのが、麻酔医で開業医師のジョン・スノーと、地区担当の副牧師ホワイトヘッドである。2人は、当初は反目しながらも、最後は協力して瘴気説の誤りを指摘して、特定の井戸水の摂取が原因であることを綿密な実地調査と統計調査により突き止める。そこに至るドキュメンタリーが、本書の最大の魅力である。そして同地区自治会役員を説得して、問題のブロード・ストリーのくみ上げポンプの柄を撤去させた結果、患者の発生が止まる。だが、その後、瘴気説が払拭され、飲用水感染説が学会や行政に認識されるまで10年近くかかっている。

ジョン・スノーこそ「疫学」を確立した人物であり、開業した医師が丹念なフィールドワークと統計学を駆使したスペキュレーションで、コレラの感染説を実証したことの意義は大きい。なお、コレラ菌自体の発見は、この事件の30年後、ドイツのコッホによる定説であるが、実はその30年前、イタリア人パチーニが最初であったことを始めて知った。

この本の著者スティーヴン・ジョンソン氏は、米国の著名なコラムニストであり、この本では、都市論、文明論、今話題のパンデミックまで展開されている。疫学、公衆衛生学の重要性を改めて認識させる良書である。

②推理する医学

20年以上前に出版された、かなり古い本である。原書名は「The Medical Detectives」。とにかく読み始めたら、面白くて止められない。1940年代から1970年代まで実際に米国で発生した、疾病の原因究明過程、診断を推理小説風に述べた、22編のオムニバス作品で、最初に患者の背景、臨床症状、行動過程などが提示される。そこで読者は、この疾患は何であるとか、原因病原体は何かとか、どんな過程を経て発症したかなどを推理するのである。

後半で、いよいよ種明かしであるが、これがなかなか難しい。最終的な犯人(疾病)として、旋毛虫症、狂犬病、野兎病、なんと日本の水俣病まで米国で発症していたことを知った。22編の内、印象の残った第22章の「さわり」を紹介してみよう。

1944年当時、24歳の女性が夏ごろから、ふらつき感、意識喪失発作に襲われる。その後、夫婦げんかしてリストカットを实行。精神科を受診。種々の向精神薬や電気ショック療法まで受ける。その後日常生活上、書字、整髪などができなくなり、咀嚼、嚥下、歩行障害、平衡異常から言語障害まで進んだ。検査上、向精神薬の副作用と思われる軽度の肝障害以外の臨床検査上の異常もなかった。疾病の進行後、離婚し、精神科医も幾度も代わったが改善せず、体重の減少、脱水症状まで出現。そして最後にユタ大学精神科で長い病歴の結論として、ヒステリー性神経症の変換型とされた。そこで医療保険が切れ、福祉患者として地域精神衛生センターに入院。そこで彼女の命の恩人となる二人の医師に出会う。二人は、この病気は〇〇であり、確定診断として、血中の△△濃度の低下が認めらる。もう一つ身体所見として××があり、注意して診察すれば誰でも見つけられることを指摘。彼女は一命をとりとめ、何と30年間苦しんだ疾病より開放され、人生の再出発を図るのだった。

最後の彼女の言葉が印象的。「精神科医たちに対し、誤診訴訟を起こすこともできるが、やめる。彼らも所詮、人間。私は自分が生き、生かせるようにしようと思う」と。

本書の訳者は、疫学の専門家、故山本俊一東大名誉教授である。「推理する医学」に魅了されて、翻訳を引き受けた。もう少し早く読んでいたら、もっと自分の疫学の講義が面白く、医学生が興味をもってくれたらと思うと述べておられる。

なお本書の続編『続 推理する医学』も出された。どちらも古い本だが、興味ある方はそちらもどうぞ。

第20回 全国保険医写真展 出展作品 募集開始します

○募集要項
作品募集期間：2009年3月30日(月)～5月1日(金)
応募規格：○テーマは2種類 ①自由テーマ ②個別テーマ「健やか」
○カラー、モノクロどちらでも可
○プリントは半切またはA3版サイズ。余白、余黒はつけたまま。
デジタルカメラによる作品や「組写真」も可
応募資格：保険医協会・保険医会会員とその家族・従業員。協会・医会事務局員
※他の写真展に応募している(あるいは応募した)作品の応募はできません。
出展数：お一人1点のみ(ただし、組写真の場合は1組)
出展料：2,000円 返却を希望される場合は、梱包・発送料として1,700円が別途かかります。
※応募期間終了後、郵便振替用紙を送付させていただきます。
入選作品：若干名 プロカメラマンを含めて選考します。ただし、入選の対象は、会員とその家族のみとなります。
入選作品は、写真展以外に保団連の機関紙・誌やホームページ等で紹介することがありますので、予めご了承ください。
作品送付先：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館6階
全国保険医団体連合会・文化部 宛
TEL 03-3375-5121 FAX 03-3375-1885

会員リレーエッセー

◆115◆

日常の楽しみ

橋本 憲三(野々市町・内科)

大抵の人は、日常生活の中で決まっています。あると思います。それが読書であったり、絵であったり、散歩などスポーツであったり、など。

私は、いつのころからか覚えていないのですが、ネット上で、あるホームページを毎日チェックするのが楽しみになりました。新聞を読まなくても、あるいはTVでニュースを見なくても、メールチェックしなくても、そのホームページだけは毎日欠かさずと言ってよいほど見ます。もしそれを見ない日は、きつとフィジカルにもメンタルにも疲れ切っている日でしょう。

それは、日本将棋連盟のホームページです。何のことはない、地味なホームページです。興味のない

人には、まったくもってつまらない情報でしょう。私も、囲碁関係だったら見向きもしません。

毎日、昼休みに、あるいは夜のひと時に見ます。一体全体何に注目しているかと言うと、前日の棋戦情報、すなわち、いろんなタイトルの予選が年間通して毎日のようにあり、その勝敗をチェックしています。相撲の星取表を見るごとく、勝ち負けの結果を見ています。相撲の星取表でもそうですが、均一に眺めている人は、かなりのマニアの人で、普通は注目ポイントがあるでしょう。横綱、大関の勝敗、あるいはひいきの力士の勝敗など。

将棋には、七大タイトルがあります。中でも権威のあるのは、将棋に興味のない人でも聞いたことがある「名人」。「名人」より歴史は浅いが、最高賞金が出る「竜王」。この二つが二大タイトルと言われます。ほかに「棋聖」「王位」「王座」「棋王」「王将」があります。プロ棋士はこの七大タイトルのひとつでも獲得したいと思ひ、日々努力します。私は何にポイントを置いて毎日勝敗をチェックしているかと言うと、羽生善治名人に連続した勝敗、情報を見ています。羽生善治名人の大ファンです。おおよそ厳しい勝負の世界に置かれている人とは、ほど遠い、柔和な表情、優しい目をした方です。それ

が、勝負となると、一転厳しい勝負師の顔になります。その飛び抜けた強さは、七大タイトルをすべて独占した時期があったことでも証明されています(現在は名人、棋聖、王座、王将の四冠です。圧倒的な強さです！)。

強くても、決しておごらず、勝っても相手を思いやる控えめなコメントをされます。実に、日本人の勝負の美学に合った方です。強さに加え、その誠実な人柄が、多くのファンを持つ魅力なのでしょう。私もその人柄に引かれて一人です。

最近、羽生名人はインタビューで理想を問われ、二十四時間、将棋のことを考え、追求したいというような発言をされました。その前向きな姿勢に、感嘆したものです。

私は開業医です。患者の皆様方が、クリニックに健康に関していろんな相談事を受診されます。それにお答えする、常に知識・技術のサービスを提供する義務があります。羽生名人の発言を聞き、前向きに日々、開業医なりに医療・診療のことを考え、追求していきたいと思ひます。

四月からは、名人戦が始まります。羽生名人の防衛を祈念しつつ、今日も小さな楽しみのため、パソコンをオンにします。

原稿募集

趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5373

三宅ドクターのラスベガスふたたび

6回シリーズ その④ 歴史的大敗!

三宅 靖(金沢市・内科)

以前、ロイヤルフラッシュをよよく出しているなど書いた。天罰が当たったのでしようか。この年末年始の収支は、とても大きなマイナスになってしまいました。実は、頼みのブラックジャックが、ずたずただったのです。

今回は、昨年来の資金が少し残っていたため、いつもの倍の資金で、賭け金もほぼ倍として思い切った勝負に出たのですが、最終負に負けたのですが、最初から最後までプラスになることがほとんどなく、ズルズルと負けを重ねてしまいました。

手始めに手持ちの総額の一〇%程度をチップに換えてテーブルに着きました。が、その一〇%は三十分ほ

どで泡と消えてしまいました。気を取り直してつぎの一〇%で再挑戦しましたが、こちらもすぐ無くなつてしまいました。さらに、ぎりぎりの所からなんどか持ち直して、この回はプラスマイナスゼロに持ち込みましたが、それ以上深追いしてもプラスにはなりませんでした。最初のマイナス一〇%は、そのまま残っています。

ギャンブルというのは無理に取り返そうとすると首尾よく取り返せる時もあるのですが、それよりも高い確率で、また同じだけやられます。しばらく休憩して失った分は諦めたうえで、深呼吸などをして気持ちを

新たにテーブルに着くので、絶句されてしまいました。が、そこでまた新たにマインスが重なるということが続きました。以前のシリーズでは、ギャンブルで勝つには「勝ち逃げ」するしかないという意識が、まったく勝つことがないのですから、当然ながら勝ち逃げは不可能です。あまりのツキのなさに、顔見知りのディーラーからも「テーブルを移ったほうがいいのでは?」と、アドバ



うちに、滞在があと丸一日残っていると、この手に持ち金額の四五%程度を失ってしまいました。いつもの倍の手持ちがあつたのですから、もし前回と同じだけ負けていたら、ほとんどストップテンとい

うことです。本当に情けないです。でも考えようによ

つては、資金がまだ半分以上残っているわけですから、思い切つて勝負して取り返すことも十分可能です。しかしながら、なんとか取り返すことに成功した

時のちよつとした安堵感に、大きなレートのビデオポーカーに手を出したりし

初級編



■出題 九段 西村一義

Shogi board diagram with pieces and numbers 6, 5, 4, 3, 2, 1.

持駒 香 香

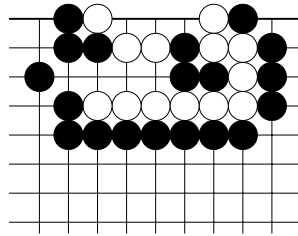
〈ヒント〉香のうまい活用を…。10分で2級

(解答は3面にあります)

初級編

■出題 九段 石樽郁郎

黒先 5分で1,2級以上
〈ヒント〉ナカデにして仕留めます。一手目が好手です。



(解答は3面にあります)

たら、それこそカジノの思。心はわりと穏やかになつてたところにあるあまり高級ではないホテルのカジノに出向いて、二十五セント、五十セントという可愛いレートで遊べながら、バーに行ったり近隣のホテルの無料アトラクション巡りをしたりして、敗戦処理としました。最終的には筆者のギャンブル歴で最大金額のドルを失いました。昨今の円高の影響で円建てでは二番目に大きな負けで、二番目に思っていたら、この原稿を書いている二月下旬には数日で急激に円安が進み、「ま、まずい、円建てでも最大かも!」などと頭を抱えています。不思議なことに、一度完